

「第8期砂川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」にお寄せいただいたご意見と砂川市の考え方

○意見募集期間 令和2年12月17日～令和3年1月16日

○意見提出者数：1人

○意見提出数：1件（個人1件）

○意見要旨及び意見に対する砂川市の考え方

※意見などについては原文の通りとしていますが、一部読みやすくするため修正などを行っています。

No	寄せられたご意見など	ご意見などに対する市の考え方
1	<p>第4章 施策の推進</p> <p>基本目標5 支え合いのしくみづくりを進めます</p> <p>    施策13 介護者への支援</p> <p>    施策14 高齢者を地域で支えるしくみづくりの充実</p> <p>年々、少子高齢化の波が拡大し、町内会では独居の高齢者が増えている。そのため、できるだけ出会える機会を作ろうと、ラジオ体操、子どもや大人の盆踊り会、子どもも含めた老若男女が集う「敬老の日を楽しむ会」などを企画し実践してきた。去年はコロナ感染拡大のため中止したが、収束すれば再開したいと思う。</p> <p>特に町内会として力を入れているのは、毎月1日、15日の2回、全戸を対象に声かけ運動として役員が分担して訪問し、安否確認や要望、困りごとなどを聞き取り、役員が一堂に会して情報交流を実施している。安心、安全の町内会づくりのため役立っていると思う。今後も継続して実施し、市政に協力したい。</p>	<p>地域における高齢者の見守り活動に取り組んでいただいていることに、心より感謝申し上げます。</p> <p>本市では町内会に対し高齢者情報を提供し、安否確認や声掛けなど地域における見守り活動に活用いただいているところです。</p> <p>また、高齢者情報を基に市や地域包括支援センター、民生委員、町内会・自治会が個々に把握する高齢者に係る情報を共有し、見守りが必要な高齢者を把握するための地域協議を実施しており、地域における見守り体制の構築に努めています。</p> <p>今後も町内会と緊密に連携を図りながら高齢者を見守る・支えるしくみを推進して参りたいと考えております。</p>